

平成 30 年度  
小牧市社会福祉協議会  
ボランティアセンター 事業計画書



社会福祉法人小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターの設置及び運営に関する規則  
第1条 地域住民のボランティアに関する理解と関心を深めるとともに、ボランティア活動の育成援助と必要な連絡調整を行い、もって、社会福祉の推進を図るため本会にセンターを置く。

## 1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

**16 事業**

- (1) ボランティアセンター運営委員会
- (2) ボランティア連絡会
- (3) ボランティアリーダースクール
- (4) ボランティア勉強会
- (5) 地区ボランティア連絡会
- (6) ボランティア活動保険の加入促進
- (7) ボランティア活動助成金の交付
- (8) ボランティアルームの常時開設
- (9) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進
- (10) ココボラ活動の推進
- (11) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練
- (12) 市総合防災訓練参加
- (13) 東日本大震災県外避難者支援
- (14) 東尾張ブロック社会福祉協議会災害救援連絡会議
- (15) 東尾張ブロックボランティア集会
- (16) 他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

## 2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

**5 事業**

- (1) ボランティア養成講座の開催
- (2) 養成講座の開講支援
- (3) ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等
- (4) ボランティア情報コーナー設置
- (5) ボランティア登録

## 3. 福祉教育活動の推進

**4 事業**

- (1) 福祉実践教室の開催
- (2) 「総合的な学習の時間」への協力
- (3) 中学生及び高校生福祉体験学習事業
- (4) 市役所新任職員研修協力

## 4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

**5 事業**

- (1) 福祉展の開催
- (2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出
- (3) ボランティアグループ一覧表の作成配布
- (4) インターネットでのボランティア情報の提供
- (5) 啓発活動支援

## 5. 人にやさしいまちづくりの実現

**1 事業**

- (1) 障がい者（児）スポーツレクリエーションのつどい

## 6. その他登録ボランティアに関する事業

**計 31 事業**

# 1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

## (1) ボランティアセンター運営委員会(年4回)

【目的】 ボランティアセンターのセンターの事業推進、機能充実、体制整備、ボランティア活動の円滑化を図るための業務についての協議を行う。

- ①第1回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 4月11日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3
- ②第2回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 9月12日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3
- ③第3回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 10月3日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3
- ④第4回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 平成31年3月6日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3

## (2) ボランティア連絡会(グループ代表者会)(年2回)

【目的】 ボランティア精神に基づいて、心豊かな住みよい地域社会の創造と会員相互の連絡と交流を図ることを目的とする。

- ①第1回ボランティア連絡会  
【日時】 4月18日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 大会議室
- ②第2回ボランティア連絡会  
【日時】 平成31年2月20日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 大会議室

## (3) ボランティアリーダースクール

- 【目的】 市内のボランティア活動の活性化を図るため、指導力のあるリーダーの育成・養成をめざす。
- 【開催日時】 6月7日(木) 13時30分～
- 【場所】 ふれあいセンター 大会議室
- 【参加対象】 登録ボランティア会員 代表、役員など
- 【内容】 未定

### キャッチフレーズ

①つながろう!! 優しさと笑顔を忘れずに!

#### (4) ボランティア勉強会

【目的】 より多くのボランティアに「ボランティア活動の意義や必要性」についての理解を深めていただくとともに、活動を続けることのモチベーションを高め、「ボランティア活動の活性化」を目的として開催する。

【参加対象】 登録ボランティア 全員

#### (5) 地区ボランティア連絡会

【目的】 本会は、ボランティア精神に基づいて、地区に在住する会員相互の交流と、地区の福祉の増進及び啓発をはかることを目的とします。

##### ① 第1回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日時】 5月23日(水)13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室

##### ② 第2回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日時】 平成31年3月5日(火)13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室

##### ③ 活動助成金の交付

#### (6) ボランティア活動保険の加入促進

【内容】 加入事務手続き・保険請求手続き、加入料補助、天災プラン(災害)加入手続き

#### (7) ボランティア活動助成金の交付

【目的】 ボランティア活動の振興を図るために、自主的かつ継続的に行うボランティア活動をより促進し、活発化させ、活動の幅を広げることを目的としています。

【内容】 申請案内等事務手続き・決定通知・請求処理・入金処理

#### (8) ボランティアルームの常時開設

【内容】 部屋・備品の管理、棚の貸出、ボランティア用パソコンの設置

### キャッチフレーズ

② 継続することが大事である

③ 未来をになう子ども達を育てるために自ら手本になる活動をする

## (9)婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進

### 婦人奉仕団

- 【目 的】住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。  
この実現のため、地域内の婦人が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

#### ①婦人奉仕団役員会

##### 第1回

- 【日 時】6月1日(金) 13時30分～  
【場 所】ふれあいセンター 会議室2

##### 第2回

- 【日 時】9月7日(金) 13時30分～  
【場 所】ふれあいセンター 会議室2

##### 第3回

- 【日 時】平成31年2月1日(金) 13時30分～  
【場 所】ふれあいセンター 会議室2

### ジュニア奉仕団

- 【目 的】私たちは、市民憲章を生活信条として、社会の一員としての自覚をもち、明るい地域社会づくりをめざします。

#### ①ジュニア奉仕団世話人会長会

##### 第1回

- 【日 時】4月4日(水) 14:00～  
【場 所】ふれあいセンター 会議室2

#### ②世話人会・担当教諭合同会議

##### 第1回

- 【日 時】4月20日(金) 15時30分～  
【場 所】ふれあいセンター 大会議室

##### 第2回

- 【日 時】平成31年2月22日(金) 15時30分～  
【場 所】ふれあいセンター 大会議室

#### ③ジュニア奉仕団・世話人会合同役員会

- 【日 時】4月14日(土) 10時～  
【場 所】ふれあいセンター 大会議室

#### ④ジュニア奉仕団総会

- 【開催日時】5月12日(土) 10時～12時  
【場 所】小牧市市民会館 大ホール

### ⑤ジュニア奉仕団勉強会（交流会）

【目的】 団員がお互いに協力して人々の役に立つ奉仕活動を計画・実行し、明るい地域づくりをめざす。すでに行っている活動以外にも、様々なことを見聞できるように勉強会を開催しこれからの活動に生かしていく。

【開催日時】 8月3日（金）10:00～

【場所】 味岡市民センター 講堂

### ⑥ジュニア奉仕団活動

【内容】 街頭募金活動、清掃活動、施設訪問、愛のレター書き、児童館活動  
各種行事の手伝いなど

## シルバー奉仕団

【目的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。

この実現のため、地域内の高年者が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

○活動の継続を目指した支援

## (10)ココボラ活動の推進

【目的】 ボランティア活動に対して気持ちのある高校生・大学生が自発的に継続性をもってボランティア活動に参加できる土壌作り。

①デイサービス、児童館、ココボラだより、各イベント等  
メンバーの自主性を重視した活動の展開

## (11)災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練

【目的】 災害時に、迅速かつ的確に災害ボランティア支援センターが開設・運営・閉鎖できる体制づくりを図るとともに、災害対応活動の情報交換及び災害ボランティア支援訓練を実施することにより、緊急時の対応に備える。

【開催日時】 平成30年1月27日（日）

【場所】 ふれあいセンター 大会議室

## (12)市総合防災訓練参加

市総合防災訓練において、災害ボランティア支援センターを設置・運営訓練を行う。

【開催日時】 8月26日（日）8:00～ 篠岡中学校

### キャッチフレーズ

④地域力はボランティア力

⑤机の上ではなく現場で動く力だ！

### (13)東日本大震災県外避難者支援

ふれあいひろば小牧（避難者交流会）開催協力、避難世帯の戸別訪問、個別支援対応  
愛知県被災者支援センター、市危機管理課、県外避難者、市民活動団体、ふれあいひろ  
ば小牧実行委員会等と協力し実施

### (14)東尾張ブロック社会福祉協議会災害救援連絡会議

【目 的】 東尾張地域において局地災害が発生した場合に、東尾張ブロック内の市町  
社会福祉協議会が、被災地域の市町社協の救援活動を応援するために必要  
な事項について検討する。

【備 考】 担当市町：北名古屋市

### (15)東尾張ブロックボランティア集会

【目 的】 9市2町のボランティアが一堂に会し、交流を深め、ボランティアについ  
て深めていくことを目的とします。

【開催日時】 12月15日（土）

【場 所】 日進市

【内 容】 未定

【主 催】 東尾張ブロックボランティア集会連絡会、東尾張ブロック9市2町社会福  
祉協議会

### (16)他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

他市町村のボランティアと交流、情報交換

#### キャッチフレーズ

- ⑥前を向いていけば、見えるものがあります
- ⑦健康第一、笑顔が大切
- ⑧ボランティアは、皆さんから元気をもらえます

## 2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

### (1) ボランティア養成講座の開催

#### ① 手話ボランティア養成講座(昼の部)

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 5月9日(水)～7月25日(水) 9時30分～11時30分(全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ② 手話ボランティア養成講座(夜の部)

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 9月13日(木)～11月29日(木) 18時30分～20時30分(全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ③ 要約筆記ボランティア養成講座

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、障がい者のコミュニケーション手段である要約筆記技術について学習します。

【開催日時】 5月12日(土)～6月16日(土) 10時～12時(全6回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ④ 音訳(朗読)ボランティア養成講座

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報を音訳(朗読)するボランティアを養成します。

【開催日時】 5月9日(水)～7月11日(水) 9時30分～11時30分(全10回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ⑤ 点訳ボランティア養成講座

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報などを点字に訳する(点訳)ボランティアを養成します。

【開催日時】 5月11日(金)～7月13日(金) 9時30分～11時30分(全10回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

### キャッチフレーズ

⑨ 大きな成果も、小さな一歩から

⑩ ボランティアは人の為ならず

⑪ 行政のサポートなくしてボランティアは育たない



## ⑥障がい者ガイドボランティア養成講座

【目 的】 視覚障がいや肢体不自由による日常生活の不便な状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者や車いす利用者の外出に必要な介助の仕方、ガイドヘルプ技術について学習します。

【開催日時】 平成 31 年 2 月頃

【場 所】 ふれあいセンター 視聴覚室 他

【対 象】 初めて受講し、講座修了後ボランティア活動を希望される方

## (2)養成講座の開講支援

【目 的】 ボランティアグループが、ボランティアの育成・ボランティア活動への参加のきっかけづくりを目的に、自主的に行う取り組みについて協力する。広報や必要な経費の一部等を支援

## (3)ボランティア相談、情報提供、各種機材の貸し出し等

①ボランティア活動に関する相談（窓口、電話、メール、その他）

グループ運営に関する相談、新規立ち上げ相談、各活動に関する情報提供等

②ボランティア情報提供

○登録グループ情報、市民活動情報、活動メニュー、その他活動に関する情報等

○助成金情報

○ボランティア活動についての現状の話、こころ構え等

③各種機材の貸し出し等

ボランティア活動に必要な各種資機材の貸出

④ボランティア派遣依頼

## (4)ボランティア情報コーナー設置

【内 容】 ボランティアに関する書籍や DVD、各種チラシ、ポスター、グループ情報ファイル、福島県の新聞 2 紙（週 2 回更新）、コルクボードでのボランティア情報の発信

## (5)ボランティア登録

ボランティアグループ登録、個人ボランティア登録

キャッチフレーズ

⑫みんなで一緒にやろまいか

### 3. 福祉教育活動の推進

#### (1)福祉実践教室の開催

【目的】 児童・生徒が障がい者や高齢者等との交流を通して、地域の福祉課題や生活課題に気づき日常的な実践活動へと広げ、「豊かな人間性」「共に生きる力」を育むことをねらいとする。

各小中学校へ出向き、ボランティアからの協力を得ながら開催。

【対象】 市内小中学校

【協力者】 高齢者疑似体験＝高齢者疑似体験ボランティアグループ

手話＝手話サークル「おてだま」

点訳＝点訳グループ「たんぽぽ」

要約筆記＝要約筆記要約筆記 O. H. P 小牧

車いす・アイマスク＝ガイドヘルプ友の会

認知症講座＝市内地域包括支援センター

#### ①事前説明会

【開催日時】 4月27日(金)15:30～

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室

【内容】

#### (2)「総合的な学習の時間」への協力

(施設見学・調べ学習等)

【目的】 学校独自の福祉学習の取り組みに関する相談や講師となるボランティア派遣の調整をします。

【内容】 各小中学校で、各テーマに基づき開催。ふれあいセンターの施設紹介、見学

#### (3)中学生及び高校生福祉体験学習事業

(7月～8月)

【目的】 社会福祉に対する理解と参加を促進するため、社会福祉施設等でボランティア活動の体験学習を実施することにより、青少年の健全育成と活力ある福祉社会の醸成に寄与するものとする。

【開催時期】 7月～8月(夏休み期間中)

【参加対象】 市内の中学生及び高校生

【内容】 担当教員説明会 5月9日(水)15時30分～

事前説明会 6月30日(土)13時30分～

2日間のボランティア体験実習の実施

体験文集の発行(市福祉大会での発表)

【協力者】 市内26施設・ボランティア 5団体

愛厚ホーム小牧苑、竜陽園、あさひ学園、いわさき授産所、すずかけ共同作業所、本庄授産所、豊寿苑、こまきの森、銀河、ふれあいデイサービスセンター、岩崎デイサービスセンター、ゆうあい、ハートランド小牧の杜、サンフレンド、オーネスト小牧台、デイサービスひかり、岩崎あいの郷、オーネスト桃花林、アザレア作業所、結いの郷小牧、小牧白寿苑、花梨ふじしま、花梨ままはら、気ごころの家、幸の郷、小牧ワイナリー、ボランティア「まどか」、ふれあいサロン華陽会、たまり場じいばあ、たまり場城山、小牧原南サロンいこいの家

#### (4)市役所新任職員研修協力

【開催日時】10月頃

【内 容】市新任職員を対象に、ボランティアに協力のもと、高齢者疑似体験、車椅子体験、障がいのある方からの講話などを実施

【参加対象】小牧市役所新任職員

#### キャッチフレーズ

- ⑬思いはつながる和 感謝・喜び・思いやり
- ⑭仲間同士の思いやりが笑顔を作る力に！！
- ⑮元気で活動できる喜び
- ⑯ボランティアができることに感謝
- ⑰ボランティアに送り出してくれる家族にも感謝

## 4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

### (1)福祉展の開催

【目的】小牧市における「福祉活動」「ボランティア活動」の実情を広く市民の皆様に紹介し、福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、人と人のふれあいの輪を広げる機会とする。

【開催日時】10月20日(土)・21日(日)10時～16時

【場所】小牧市公民館

【内容】ボランティア・福祉団体による展示コーナー、ボランティアグループによる体験コーナー、福祉施設によるバザー、ふれあいひろばステージ、小中学生対象の福祉体験ほか

【準備日程】福祉展運営委員会2回

第1回8月1日(水)13時30分～

第2回11月21日(水)13時30分～

### (2)ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出

【内容】登録グループを紹介するため、活動紹介パネルを作成・貸出  
持ち運び用縮小版を作成

### (3)ボランティアグループ一覧表の作成・配布

【内容】概要版、詳細版の2種類を作成し配布

### (4)インターネットでのボランティア情報の提供

①ホームページ【<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>】

登録グループ一覧表、事業内容

②ブログ【<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>】

小牧市社協 ブログ 検索

### (5)啓発活動支援

①社協だよりでのボランティアグループ紹介

「ココボラだより」でのボランティアグループ紹介（ボランティア活動の取材）

- ・ボランティアグループからの掲載希望頼に応じた情報発信の協力、グループ紹介。
- ・ココボラだよりの作成

読者にボランティア活動の楽しさを伝え、ボランティアへの関心を高めてもらう。

小牧市で「きらきら」輝いているボランティアグループを取材し、読者に親しみを持って読んでもらえる記事をつくる。

②グループ情報ファイルの設置

【内容】全グループ分の活動情報ファイルを作成、一般向けに設置

③掲載協力団体の把握

企業、マスコミ、新聞店、その他情報発信媒体を持つ団体などに対し、登録グループが自主的に情報発信できる様にするための協力体制の整備

## 5. 人にやさしいまちづくりの実現

### 障がい者(児)スポーツレクリエーションのつどい

【目的】市内に在住・在勤の障がい者(児)が一堂に会し、スポーツとレクリエーションを通じて相互の親睦を図るとともに、広く市民に対し障がい者福祉への理解と関心を深め、障がい者(児)の社会参加に寄与する機会とします。

【開催日時】11月11日(日)10時～14時40分

【場所】パークアリーナ小牧 メインアリーナ

【内容】参加者が楽しく参加できる競技・レクリエーション

【参加対象】市内在住・在勤の障がい者(児)とその家族

【準備日程】運営委員会・実行委員会を開催し、実施内容の検討

①運営委員会 2回 ②実行委員会 7回

③リハーサル 11月10日(土)13時30分～

④事業所 新規参加説明会

## 6. その他登録ボランティアに関する事業

### (1)社会福祉協議会事業

- ① 社会福祉協議会協力会費への協力
- ② 小牧市地域福祉計画・地域福祉活動計画に関する事業(地域座談会、ボランティア養成講座、災害時要援護者台帳活用など)
- ③ 福祉映画を鑑賞する会 毎月第2日曜日
- ④ ふれあいいきいきサロン(高齢者、障がい者、子育て)
- ⑤ 小牧市社会福祉大会
- ⑥ ひとり暮らし高齢者交流会(11月頃)
- ⑦ 地域包括支援センター(認知症サポーター講座、徘徊模擬捜索訓練、地域支えあい会議他)
- ⑧ 希望を叶え隊
- ⑨ ふれあいデイサービス、岩崎デイサービス、 外出企画等
- ⑩ デイサービスひかり ふれあいまつり
- ⑪ 市長を囲む福祉関係者懇談会

### (2)共同募金事業

- ① 募金活動(赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動) 他

### (3)善意銀行事業

- ① 愛善連ボランティア交流会のつどい(小牧市8月23日(木))
- ② 善意のつどい(3月頃)
- ③ 特別支援学級生合同クリスマス会 他

### (4)各種表彰

- ① ボランティア活動功労者表彰
- ② 愛知県社会福祉協議会会長表彰、感謝状
- ③ 社会福祉協議会会長表彰、感謝状

キャッチフレーズ

⑱ 続けよう! 楽しもう!

**ボランティアを身近に!**  
**活動PR キッチンフリース**  
(平成28年度ボランティア連絡会にて)

- ①つながろう!! 優しさと笑顔を忘れずに!
- ②継続することが大事である
- ③未来をになう子ども達を育てるために自ら手本になる活動をする
- ④地域力はボランティア力
- ⑤机の上ではなく現場で動く力だ!
- ⑥前を向いていけば、見えるものがあります
- ⑦健康第一、笑顔が大切
- ⑧ボランティアは、皆さんから元気をもらえます
- ⑨大きな成果も、小さな一歩から
- ⑩ボランティアは人の為ならず
- ⑪行政のサポートなくしてボランティアは育たない
- ⑫みんなと一緒にやろまいか
- ⑬思いはつながる和 感謝・喜び・思いやり
- ⑭仲間同士の思いやりが笑顔を作る力に!!
- ⑮元気で活動できる喜び
- ⑯ボランティアができることに感謝
- ⑰ボランティアに送り出してくれる家族にも感謝
- ⑱続けよう! 楽しもう!